

緊急メッセージ～保護者の皆さまへのお願い～

新型コロナウイルスによる感染が再び増加傾向を見せる中、区立学校や保育園等において、保護者の体調不良時に子どもを登校・登園させ、その後保護者の症状が重くなり、新型コロナウイルスへの感染が判明するケースが増えています。

保護者の初期症状発症後、家庭内感染したと思われる児童・生徒等が数日間にわたって登校・登園しているため、クラス全体等が検査対象となるケースが相次いでいます。

保護者自身の健康管理と子どもの登校の判断を慎重にさせていただかなければ、学校・園内における児童・生徒等の健康を守ることができません。

具体的な登校・登園に関するお願いは次のとおりです。

- お子様に発熱や咳、鼻水等の症状がみられる場合は、登校・登園を控える。
- 同居するご家族の方に上記の症状がみられる場合には、お子様に症状がみられなくとも、登校・登園を控える。
- 同居するご家族の方が濃厚接触者になるなどによりPCR検査を受けられる場合は、当該ご家族の陰性が判明するまでの間は、登校・登園を控える。

感染してしまうことは誰にでも起こり得ますが、他の人に感染を広げないことは日常的な感染予防で大幅にリスクを下げることができます。

秋までにはワクチン接種も進んでいくと考えられますので、ご家庭内での健康管理と感染リスクについて、今一度、ご確認をお願いします。

令和3年7月2日

新宿区長 吉住 健一
教育長 酒井 敏男
新宿区保健所長 寺西 新